

# 行政の窓

## 「HOKKAIDO WOOD BUILDING」について

国では10月1日に「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行され、今まで以上に建築物での木材利用が期待されています。このたび、道では10月から「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度を開始しましたので、その概要をお知らせします。

### ◆HOKKAIDO WOOD BUILDING登録制度

「HOKKAIDO WOOD BUILDING」登録制度は、対象となる建築物を登録し、PRする制度です。対象となる建築物は、北海道内で完成し、原則として構造材や内装材、外装材に道産木材を使用した非住宅（ただし、兼用住宅の事務所・店舗等は含む）であり、2019年4月以降に竣工したものです。

登録を届出できるのは、HOKKAIDO WOODのメンバーに登録している者で、HOKKAIDO WOODブランドを積極的にPRする意欲がある当該建築物の建築主・設計者・施工者のいずれかとしています。登録手続きに費用はかからず、登録届及び添付書類を提出いただき、道で届出内容を確認後、写真1に示す木製の登録証を交付します。



写真1 木製の登録証

この木製登録証を施設内に掲示していただく事により、HOKKAIDO WOODの認知度の向上を図るとともに、建築物の木造化・木質化を推進することで道産木材の利用拡大を目指しています。

道では、北海道産木材を「HOKKAIDO WOOD」としてブランド化してロゴマークやキャッチフレーズを使ったPRに取り組んでいます。「HOKKAIDO WOOD BUILDING」の木製登録証も「HOKKAIDO WOOD」ロゴマークを使用しています。



HOKKAIDO  
WOOD

HOKKAIDO WOOD  
公式ホームページ

### ◆登録状況

令和3年10月1日に、「ザ ロイヤルパークキャンパス 札幌大通公園」（札幌市：写真2）をHOKKAIDO WOOD BUILDING第1号として登録しました。同ホテルは、低中層（1～7階）がRC造、中層部（8階）がRC造と木造のハイブリッド、高層部（9～11階）が純木造という国内初となる高層のハイブリッド木造ホテルです。地産地消をベースに「北海道を体感する」をコンセプトに掲げており、構造材や外装部に道産木材（トドマツ・カラマツ・タモ）が多く採用されています。



写真2 ホテルのロビー

また、令和3年12月20日には、「(株)イトイグループホールディングスCLT社屋」（士別市）、「美深町立仁宇布小中学校」（美深町）、「厚浜木材加工場」（厚岸町）、「認定こども園 日本赤十字社 釧路さかえ保育園」（釧路市）、「箱館醸蔵有限会社」（七飯町）、「北海道森林組合連合会」（札幌市）の計6件を登録し、令和4年1月14日現在でHOKKAIDO WOOD BUILDINGは7件となりました。

HOKKAIDO WOOD BUILDINGは随時、登録を受け付けています。基準を満たし、必要書類の提出をすれば登録可能です。登録の詳細や登録状況は、次のURLよりホームページを確認してください。

[https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/02\\_riyousuisin/hwb.html](https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/02_riyousuisin/hwb.html)



HOKKAIDO WOOD BUILDING  
公式ホームページ

（水産林務部林務局林業木材課利用推進係）